

新・経済学入門塾の読者の皆様へ

新・経済学入門塾の作成に際しましては、間違いが生じないように多くの方にチェックいただきましたが、残念ながら、下記の間違いがございました。また、ヤフーのホームページ作成サービス GEOCITIES の事業停止にともない経済学入門塾のホームページも閉鎖となってしまいました。

読者の皆様にご不便おかけしたことをお詫び申し上げます。また、間違いをご指摘いただいた方々に御礼申し上げます。

なお、最近出版された本は、すべて訂正されておりますので、出版年をご確認の上、ご訂正ください。

2019年5月23日

著者 石川秀樹

< I > マクロ編 P : ページ数、L : 行数

* 出版日は、本の最後から2ページ目をご覧になり、ご確認ください。

2008年7月以降に出版の本は訂正されています。

○ P 2 8 L 2 マルクスは、経済についても独自の理論を作り上げ、経済の基本問題については、市場に任せるのではなく、国家により解決を図るべきだと

→マルクス、経済についても独自の理論を作り上げ、資本主義の発展について解明し、いづれ、資本主義は行き詰ると考えました。そして、そのようなマルクスの考えを受け入れた人々の中で、経済の基本問題については、市場に任せるのではなく、国家により解決を図るべきだとの考えが生まれ支持されるようになりました。

○ P 5 2 図表 1 - 1 8 < B > 「超過需要」 → 「超過供給」

○ P 5 9 図表 1 - 2 0 < D > 「超過需要」 → 「超過供給」

○ P 8 1 L 1 0 (企業所得) → (法人所得)

○ P 9 7 下から L 2 経済方法 → 計算方法

○ P 1 1 4 図表 3 - 5 の一番右上の数値 2 0 0 → 2 1 0

○ P 1 2 1 図表 3 - 1 4 図表 3 - 1 4 $\triangle I$ → 削除

○ P 1 2 4 E F' → E' F

○ P 1 7 6 L 7 第 1 0 章の図表 4 - 7 では → 第 1 0 章の図表 4 - 8 では

以上、お手数ですが、よろしくご訂正ください。

< II > ミクロ編 P : ページ数、L : 行数

* 出版日は、本の最後から2ページ目をご覧になり、ご確認ください。

2008年7月以降に出版の本は訂正されています。

● P 9 下から L 7 経済力 が苦手 → 経済学 が苦手

● P 4 5 図表 2 - 1 2 B' (2, 6) → B' (3, 6)

● P 4 5 図表 2 - 1 2 C' (3, 4) → C' (4, 4)

● P 5 4 図表 2 - 1 9 「無差別曲線の傾き = 予算線の傾き」の下
接点とは限らない → 等しいとは限らない

● P 6 3 下から L 1 0 当然、 $M 0 / P_x$ 個から… → $M 0 / P_y$ 個から…

● P 6 3 下から L 6 当然、 $M 0 / P_x$ 個から、 $M 1 / P_y$ 個、 $M 2 / P_y$ 個と…
→ 当然、 $M 0 / P_x$ 個から、 $M 1 / P_x$ 個、 $M 2 / P_x$ 個と…

- P 7 0 図表 2-34 中 所得—消費曲線 → 価格—消費曲線
- P 9 1 L 8 予算線の傾き = —横軸の価格 / … → 予算線の傾き = —横軸の価格 / … (マイナス (-) を一つ削除)
- P 1 3 4 下から L 2 供給曲線 S a → 供給曲線を S a
- P 1 3 5 L 4 他に企業 C, D, E, F など → 他に企業 C, D, E (F を削除)
- P 1 3 5 L 7 企業 D, E, F などの → 企業 C, D, E などの
- P 1 3 5 L 9 企業 C, D, E, F など → 他に企業 C, D, E (F を削除)
- P 1 7 9 下から L 2 仮定 ⑥ を削除。なぜなら、仮定 ② で商品の差別化を仮定しているの、商品は同質ではなく、需要量を単純に合計して市場需要曲線を導出できないからです。
- P 2 0 2 L 3 図表 4-18 → 図表 4-20
- P 2 0 2 「落とし穴」 L 2 図表 4-18 → 図表 4-20
- P 2 0 9 実戦問題 3 の利得表
企業 B の右側を「生産量を抑制」 → 「生産量を抑制しない」
企業 A の下段を「生産量を抑制」 → 「生産量を抑制しない」
- P 2 4 0 L 1 4 横足し合わせたものなので、 → 横に足し合わせたものなので、
- P 2 4 2 図表 6-10 課税後の政府余剰 (税金) A F E ' A ↑ → A F E ' A ' ↑
- P 1 9 7 L 3 そのとき、B と 利得 → そのとき、B の 利得
以上、お手数ですが、よろしくご訂正ください

<Ⅲ> 上級マクロ P : ページ数、L : 行数

* 出版日は、本の最後から 2 ページ目をご覧になり、ご確認ください。

2008 年 7 月以降に出版の本は訂正されています。

- 目次 P 1 4 図表 3-27 → 図表 3-29
- 本文 P 1 3 L 1 0 4 年間で 24.6% も → 4 年間で 24.4% も
- P 2 1 L 2 0 「95 年 1.9% → 96 年 2.6%」 → 「95 年 2.0% → 96 年 2.7%」
- P 2 1 下から L 5 GDP 成長率 0.4% → 0.2%
- P 2 5 L 1 8 また、本書の第 1 章の → 本書の第 1 部
- P 4 7 L 6 所得弾力性が 大きい → 所得弾力性が 小さい
- P 4 8 L 4 LM₂ は点 G から → 点 E
- P 6 3 L 2 3 預金準備比率 → 支払準備率
- P 7 5 図表 4-2 の中 2 行目の「サービス収支」の右側のカッコを削除
- P 1 0 1 図表 4-15 資本流出 BP > 0 → 資本流入 BP > 0
- P 1 0 8 図表 4-19 IS-LM 右シフト ① → LM 右シフト (IS を削除)
- P 1 1 2 図表 4-21 ハイパワードマネー 現象 → ハイパワードマネー 減少
- P 1 1 3 図表 4-22 ハイパワードマネー 現象 → ハイパワードマネー 減少
- P 1 3 2 最終行 限界価値曲線 → 限界 生産物 曲線
- P 1 3 4 図表 5-12 タイトル 限界生産物曲線 と労働需要曲線 → 限界生産物 価値 曲線
- P 1 3 7 図表 5-14 縦軸の MLP → MPL
- P 1 4 4 図表 6-1 中 < AS-AS 分析 > → < AD-AS 分析 >
- P 2 0 7 図表 9-5 投資の限界 理論 > 利子率 → 投資の限界 効率 > 利子率
- P 2 1 8 L 1 7 キック ク ランドと → キック ド ランドと
- P 2 2 1 図表 10-3 タイトル 国債 発行による → 公債 発行による

- p 2 2 4 L 8 と国民所得の増加分と → と国民所得の減少分と
- P 2 7 3 図表 1 0 - 3 (再掲) タイトル 国債発行による → 公債発行による
以上、お手数ですが、よろしくご訂正ください。

<IV> 上級ミクロ P : ページ数、L : 行数

* 出版日は、本の最後から 2 ページ目をご覧になり、ご確認ください。

2008 年 7 月以降に出版の本は訂正されています。

- P 7 3 L 1 8 独占企業は → 独占的競争企業は
- P 9 0 下から L 7 公共財も、完全競争市場のときの → 公共財も、私的財のときの
- P 1 2 1 下から L 5 排出税を得る → 排出権を得る
以上、お手数ですが、よろしくご訂正ください。

<VI> 計算マスター P : ページ数、L : 行数

* 出版日は、本の最後から 2 ページ目をご覧になり、ご確認ください。

2011 年 8 月以降に出版の本は訂正されています。

- P 5 6 STEP 2 の表 「海外からの所得の純受取 5」にピンクの囲みがあり GDE に加えている → ピンクから外し、GDE に加えない (式では加えていません) (2010.8.26)
- P 1 2 2 3 行目 $y = 8/10 y \rightarrow y = 8/10 x$ (2011.7.20)
- P 1 5 2 下から 2 行目 $= a-c/4 \rightarrow a-c/4b$ (2011.7.20)

以上、お手数ですが、よろしくご訂正ください。

<V> 論文マスター P : ページ数、L : 行数

* 出版日は、本の最後から 2 ページ目をご覧になり、ご確認ください。

2010 年 3 月以降に出版の本は訂正されています。

- P 8 8 L 1 6 3. (1) LM 曲線は通常右下がり → 3. (1) LM 曲線は通常右上がり (2010 年 3 月 22 日)
- P 1 2 8 L 1 8 (2) の短期均衡は → (2) 初期の短期均衡は (2010 年 3 月 22 日)
- P 1 4 7 L 2 1 場合は (+5, -10) で → 場合は (+10, -5) で (2010 年 3 月 22 日)
- P 1 9 3 下から L 7 5. 政策の効果 - IS の右シフト → 5. 政策の効果 - LM の右シフト (2010 年 3 月 22 日)

以上、お手数ですが、よろしくご訂正ください。